

横浜市立平安小学校



平安

令和2年5月12日

学校だより

5月号

あったかハートで Hey! 安心!!

学校再開に向けて

学校長 久城 博之

満開の桜の季節が終わり、木々の緑もまぶしい、若葉の季節となりました。

今年のゴールデンウィークは、コロナウィルスによる緊急事態宣言のため、様々なイベント等も中止になってしまい、子どもたちも残念に思っていることと思います。保護者、地域の皆様も同様かと存じます。

先日、横浜市長の発表を受け、学校からもメール配信等でお知らせさせていただきましたが、市立学校は今年31日(日)まで、一斉臨時休校が延長されることとなりました。

卒業式、修了式、そして入学式と始業式は何とか実施させていただきましたが、3月3日から始まった休校は2カ月が経過し、さらに1カ月近くの延長となりました。ありがたいことに、今のところ、ウィルス感染者・濃厚接触者に該当したというご連絡やご報告もいただいておりません。引き続きご協力いただき、6月1日は、今度こそ子どもたち全員と笑顔で学校再開を迎えたいと思います。

さて、12日、13日の2日に分けて、新たな課題をお渡しさせていただきます。課題については、分からないところは空欄でもかまいません。学校再開後の授業を受けることによって、「なるほど、そうか。わかった。」と思えるような指導をしていきますのでご安心ください。そして、1日の過ごし方の中では学習だけではなく、ぜひ、適度な運動も行わせてください。最近は、テレビやインターネット等でも、部屋の中でできる運動が数多く紹介されています。外に出られない日々が続いており、体力もかなり落ちてしまっているかもしれません。無理なく、継続的に取り組むことができるよう、こちらもお助けをお願いいたします。

現在、学校の方は、緊急受け入れで、毎日20人前後の子どもたちが教室で自習をしています。持参したドリルをやったり、読書をしたり、絵を描いたり各自が様々な活動をしています。午後の校庭開放の時間には、それほど人数は多くはありませんが、楽しそうに遊んでいる姿も見られます。やることは限られていますが、先生方と会ったり友達と過ごしたりすることで、心の安定にもつながっているようにも思います。

もうしばらくの間は、コロナウィルスの感染拡大を防ぐために、がまんの日々が続きます。「明けない夜はない」という言葉もあります。夜明けが来るのを大いに期待して、1日1日を大切に私もお過ごししていきたいと思っております。

学校再開後も、平安小学校は、保護者、地域の皆様のお力を借りながら、子どもたちが毎日、充実して楽しく過ごすことができるように職員一同努力してまいります。今後ともご理解、ご協力の程、よろしくお願ひいたします。